

# 特殊病害虫から島を守りましょう!!

## 1 ジャガイモシストセンチュウ

**「合格証書」が無ければ、種用としての販売・使用ができません。責任ある行動が産地を守ります。**



検査合格証の貼付された種用ばれいしょ

土壌から根や塊茎に入り込んで養分を吸収すると、茎葉が激しく枯れ込み、大きく減収します。一度ほ場へ侵入すると**20年以上生存**する例もあり、**産地全体に多大な損失**が発生します。

北海道や長崎県等で発生しており、種いも等で持ち込まれる危険があります。

(画像出典：農畜産機構「でん粉情報2009年6月号」)

島内慣行品種のニシユタカは抵抗性を持たないため、抵抗性品種への転換が求められています。



被害ほ場（激しく枯凋）

## 2 ミカンコミバエ

**野菜や果実の収穫遅れとならないように、出荷や食用としない果実は埋設・焼却を!!**

ミカンコミバエは、「マンゴー、バンジロウ、バナナ、タンカンなどの果実類」、「ニガウリなどのウリ科、ナス・トマトなどのナス科」などの多くの果菜類を加害し、これらの**野菜・果実を放置すると寄生する危険性**があります。

写真に似たハエを見かけた場合は、各町農政担当課、徳之島事務所農業普及課、各JAへ速やかに連絡ください。



体長は7mm程度